

## 7 文字と式 ③ ~ 文字式の利用 ~

学年		組		氏名	
----	--	---	--	----	--

※解答は一例(式変形により他の表し方もある)

1 次の数量の間の関係を等式で表しなさい。

- (1) 100円のノート  $x$  冊と80円のノート  $y$  冊を買ったら、代金は600円になりました。

100円のノート  $x$  冊 の代金は100  $x$  円

80円のノート  $y$  冊 の代金は80  $y$  円

それぞれの代金の合計が600円となる。

$$100x + 80y = 600$$

- (2) 100g が  $a$  円のお茶を  $b$  g 買ったときの代金は  $y$  円でした。

100gが  $a$  円のお茶の1g分の代金は

$$a \div 100 = \frac{a}{100} \quad (\text{円})$$

それを  $b$  g 買った代金が  $y$  円となる。

$$\frac{ab}{100} = y$$

- (3)  $m$  本の鉛筆を、 $n$  人の子どもに3本ずつ分けたら2本余りました。 [H18 宮城県入試問題]

$n$  人の子どもに3本ずつ分けると必要な鉛筆の

本数は  $3 \times n$  で  $3n$  本。鉛筆は全部で  $m$  本あり、

2本余ったのだから  $m - 3n = 2$

となる。

$$m - 3n = 2$$

- (4) 正の整数  $a$  を4でわると、商が  $b$  であまりは3でした。

割られる数 = 割った数  $\times$  商 + あまり

例えば  $11 \div 4 = 2$  あまり 3

$$11 = 4 \times 2 + 3$$

$$a = 4b + 3$$

2 次の数量の間の関係を不等式で表しなさい。

- (1)  $x$  を3倍して7をひいた数は、 $x$  の2倍より小さい。

$$3x - 7 < 2x$$

- (2) 15mのテープから  $x$  mのテープを4本切り取ったら、2m以上残った。

切り取った分のテープの長さは  $4x$

15mからその分を引いた残りが2m

以上である。

$$15 - 4x \geq 2$$

- (3) 80枚ある折り紙を  $x$  人の子どもに1人5枚ずつ配ると何枚かたりなかった。

$$80 < 5x$$